



2022年2月4日

各位

会社名 エヌアイシ・オートテック株式会社
代表者名 代表取締役会長 西川 浩司
(コード：5742、東証JASDAQスタンダード)
問合せ先 常務取締役 藤井 透
(TEL. 076-425-0738)

固定資産の取得（工場用地）に関するお知らせ

当社は、2022年2月4日開催の取締役会において、下記のとおり、固定資産（工場用地）の取得について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 取得の理由

当社は、主力製品である「ALFA FRAME[®]SYSTEM（アルファフレームシステム）」を活用し、FA装置（FA：Factory Automation/「自動化・省力化装置」をいう。）やクリーンブース等のクリーン装置のほか、マシンカバーや各種装置の架台・筐体等の構造物の設計・製作を行っております。

当社は2021年3月に新工場（立山第3工場/富山県中新川郡立山町）の建設を決定（2021年3月5日付「固定資産の取得（新工場建設）に関するお知らせ」にて公表。）し、デジタル家電業界向けの大型で複雑な構造物や小型ロボット専用アルミ架台等の製作、FA装置等の組立、及び大型構造物やアルミ架台等の生産効率向上及び物流コスト削減に向けた完成品の一時保管場所として工場建設を進めております。

なお、当工場は、計画通り2022年3月下旬に完成し、同年4月より稼働開始予定であります。

ところで、世界経済はCOVID-19の感染拡大によって企業のサプライチェーンへ大きな影響を及ぼしておりますが、POST & WITH COVID-19への対応が整いつつあり、中長期的には緩やかながらも3～4年先まで継続的な経済成長が見込まれております。このような状況下での今後の受注環境は、各企業が取組む危機に強い継続性のある製造現場、及び加速度的に進展するデジタル化社会に適合した製造現場への構築において、また、SDGsに関する取組みとしてカーボンニュートラル化へ向けた生産設備の新設・更新等の需要も相まって、アルファフレームシステム及びFA装置等の需要が益々高まっていくことが期待されます。つきましては、お客様のニーズにお応えすべく当社内での生産性向上及び効率化を図る上で、最適な作業環境を確保・整備することが重要となっていくことから、現在建設工事中の立山第3工場に隣接する土地を追加取得し、工場増設に備える決議をいたしました。

このように、より一層業務効率化に向けた投資によって受注拡大に繋げてまいる所存であり、今後も継続的な投資を積極的に実施し、業績・業容拡大を図ってまいる所存であります。

2. 取得資産（工場用地）の概要

(1) 所在地	富山県中新川郡立山町（当社、立山第3工場の隣地）
(2) 投資総額	約1.2億円（土地及び造成費用等）
(3) 敷地面積	4,864㎡（約1,471坪）
(4) 資金計画	自己資金

注）当工場用地の取得によって、立山第3工場の敷地面積は、14,834㎡（約4,487坪）となります。なお、工場建設工事費用につきましては、現在精査中であり、今後、明らかになり次第、お知らせいたします。

3．相手先（土地所有者）の概要

取得の相手先は、国内の一般法人であります。当該相手先の概要につきましては、相手先との守秘義務契約により公表は差し控えさせていただきます。

なお、当社と取得の相手先との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係及び関連当事者として特記すべき事項はございません。

4．取得の日程

- | | |
|---------------|-----------|
| (1) 取締役会決議日 | 2022年2月4日 |
| (2) 土地売買契約締結日 | 2022年2月4日 |

5．今後の見通し

当該固定資産の取得に見込まれる費用につきましては、2022年3月期の連結業績に与える影響は軽微であると判断しておりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上